

公益財団法人アパ日本再興財団は設立以来

「正しい国家観、世界観、歴史観を持った人材を育成し、

日本国民が自虐史観によって失った

国に対する誇りを取り戻し、

誇りある祖国である日本を成長発展させる」

という目的を掲げてきました。

この目的の実現を推し進めるため、

内閣府より公益目的事業の認定を受け、

「アパ日本再興大賞」顕彰制度を実施いたします。

アパ日本再興大賞

「アパ日本再興大賞」顕彰制度は、

過去五年以内に発刊された書籍や発表された論文のうち、

先に掲げた当団体の設立趣旨に沿った、

もっとも優れた作品を表彰するものです。

この大賞の社会的意義を大きなものとするため、賞金は二千万円としました。

本顕彰制度の創設によって、誇りある祖国である

日本の成長発展に資する近現代史、国際関係、政治政策等の

分野における研究を促すとともに、

優れた研究成果を広く周知していきたいと考えています。

アパ日本再興大賞概要

選考対象

当財団理事・評議員・幹事及び当財団が主催する「勝兵塾」の特別講師・顧問・講師特待生の推薦を受けた作品。なお、推薦は、推薦人1名につき1作品とする。

推薦基準

近現代史、国際関係、政治・政策に関連して、過去5年以内に日本国内で発刊された書籍、もしくは学術誌または雑誌に掲載された論文のうち、本対象の趣旨に照らして優れた功績をあげた作品。

推薦期間

4月1日から8月31日まで

発表時期

10月下旬

審査結果の公表

当財団ホームページにおいて、審査結果を公表する。

賞金 1,000万円

全国ホテル巡りご招待券

※1年間有効

お問い合わせ

公益財団法人アパ日本再興財団 事務局

東京都港区赤坂3-2-3

☎03-5570-2113 FAX.03-5570-2138

E-mail: apazaidan@apa.co.jp

URL: http://www.ajrf.jp



公益財団法人

アパ日本再興財団

近現代史研究支援



公益財団法人 アパ日本再興財団主催

最優秀賞500万円+副賞

第十一回「真の近現代史観」懸賞論文募集

この顕彰制度は、日本が正しい歴史認識のもとに真の独立国家としての針路を示す提言を後押しすることが狙いです。歴史に埋もれた真実をもとに国際情勢の推移を解き明かし、独自の近現代史観で日本の活性化に役立つ提言をまとめた論文を広く募ります。

歴代最優秀受賞者

第9回最優秀懸賞論文
日本は侵略国家であったのか
田母神 俊雄

第8回最優秀懸賞論文
天皇は本当に主権者から象徴に転落したのか？
竹田 恒泰

第7回最優秀懸賞論文
大東亜戦争を戦った全ての日本軍将兵の方々に感謝を！
佐波 優子

第6回最優秀懸賞論文
中国の狙いは尖閣だけではない
元海上保安官 一色 正春

第5回最優秀懸賞論文
我が国は日本！
三つの敗戦から脱却して力強い国家を
松原 仁

第4回最優秀懸賞論文
慰安婦問題とその根底にある報道の異常性
次世代議員 国対委員長 杉田 水脈

第3回最優秀懸賞論文
第八回最優秀懸賞論文
日本人の国民性が外交国防に及ぼす悪影響について
米岡カヲル 元九州弁護士 ケント・ギルバート

第2回最優秀懸賞論文
第九回最優秀懸賞論文
美学の國を壊した明治維新
モラウイ 研究所教授 フライヤー 研究所教授 西 鋭夫

第1回最優秀懸賞論文
第十回最優秀懸賞論文
日本は低線量放射線
医学博士 稲 恭宏

審査員のご紹介
審査委員長 外交評論家 加瀬 英明氏
東京大学名誉教授 伊藤 隆氏
政策研究大学院大学名誉教授 小堀 桂一郎氏
東京大学名誉教授 小松崎 和夫氏
報知新聞社 前会長 原田 義昭氏
衆議院議員 自由民主党代議士会副会長 元谷 外志雄



8月31日(金)応募締切!

勝兵塾第八期生募集中!

懸賞応募内容など詳しくはホームページへ

真の近現代史観懸賞論文

検索

※個人情報の取扱いについて/ご応募いただいた方の個人情報は、選考結果通知ならびに結果発表、賞品の発送、次回以降の募集案内以外の目的には使用しません。